

巻頭言

福島県立視覚支援学校同窓会長 武藤 永治

会員の皆さま、その後いかがお過ごしですか。コロナ感染症の拡大を懸念して家にいる時間が多くなっているものと思います。

母校では、卒業式や入学式も来客を招かずに実施されましたので、児童生徒の実態は分かりかねますが、母校便りを見て確認してください。

私は運動不足にならないように天気の良い日は散歩をすることにしています。先週は県立美術館の裏山に当たるところにある森合浄水場跡地に行き急斜面の石段を登って来ました。ここは50数年前の高校生の頃に陸上部に所属していて放課後になると天候の良い日はこの石段を駆け上がり心身を鍛えていただいた所です。同窓生の中にはこの石段を上り下りした人もいます。今でも石段は崩れることもなくしっかりしていました。最初は恐る恐るゆっくりと上って行きましたが息が切れて2度・3度休みながら頂上まで上がって行きました。あの頃は難なく走り上がっていましたが、今は休み休みに上がる始末です。二日後に再度登りましたが、今度は休むことなく石段の数を数えながら上がったところ160段あることが分かり、以前と変わりがないことを知りました。この浄水場は、以前は松川の水を汲み上げて一時貯水し、山の北側に位置する各家庭にきれいな水を供給していた大切な施設でした。今は上流に摺上川ダムができて、この浄水場は廃止されています。頂上は広々とした平地になっており、以前の面影が偲ばれました。

さて、今年は3年ぶりに総会を行いたいと考えております。コロナ感染症のこともありますが、皆さまにお集まりいただいて役員改選をしなければなりません。会場はコロナ感染予防を考慮し密集を避け、窓を開放して通気をよくして実施したいと思います。参加される皆さまはマスクの着用をお願いします。当日は会員の意思によって新役員を選んでいただき会の運営が円滑に進むようにしていただきたいと存じます。

おわりに、総会でお会できるのを楽しみにし、また会員一人一人の健康をお祈り申し上げ巻頭のことばといたします。

母校便り

新型コロナウイルスも2年目にはいり感染症対策が日常になっています。学校もマスクをしながらの日常が続いています。その中でもできる範囲で行事などの人が集まる場面もつくっています。今年度の入学式は来賓を招かず椅子の距離をはなし実施しています。この日常はまだまだ続きそうですが諦めることなく地道に教育活動を進めていきます。

会員の皆様もくれぐれもご自愛ください。

会員消息

割愛

令和3年度福島県立視覚支援学校同窓会新入会

普通科 2名
保健理療科 2名
専攻科理療科 1名

令和3年度異動一覧

転入 木田 浩教頭 菅野 美恵教頭
再任用 後藤 正彦教諭
新採用 理療科 先崎 貴洋教諭 大西 正晃講師

令和2年度同窓会役員会報告

日時：令和3年3月10日（水） 13時00～14時00分
場所：福島県立視覚支援学校解剖室
参加者：武藤永治 小野祥一郎 後藤正彦 齋藤啓二 菅野典子 安斉正年
堀川明男 鈴木正昭 遠藤幸雄 渡辺雅彦 佐瀬由紀子 矢吹淳
佐藤秀州

福島県立視覚支援学校同窓会役員会記録 記録者：佐瀬由紀子

1. 校長挨拶
2. 会長挨拶
3. 議事
 - 1) 令和2年度福島県立視覚支援学校同窓会事業経過報告 承認
 - 2) 令和2年度福島県立視覚支援学校同窓会決算報告・監査報告 承認
 - 3) 令和3年度福島県立視覚支学校同窓会事業計画（案） 承認
 - 4) 令和3年度福島県立視覚支援学校同窓会予算（案） 承認

武藤会長：慶弔費について、卒業生がたくさん亡くなっている。慶弔を把握したら、なるべく早く対応してほしい

渡辺：事務局としてはわかる範囲で対応したい。

武藤会長：定期総会の実施について。ぜひ、実施してほしい。

人数が多い場合は体育館で実施するという方向で。

渡辺：午後開催で計画。13:00～役員会 14:00～15:00総会

矢吹：OB・OG戦参加援助について

・令和3年度のOBOG戦の実施はなし（人数が少なくなり実施が難しいため）。生徒会顧問と話し合い、削除することを検討してはどうか。

・学校のホームページ上で同窓会の事を発信してはどうか。

・3年に1度実施されるしゃくなげ祭の場で交流を深めてはどうか。

齋藤：総会での宿泊も検討してはどうか。

5) その他

・役員選出について

2～3名の補充が必要で武藤、小野で検討してみる。

令和3年度同窓会総会案内

日時 令和3年6月27日(日)

場所 福島県立視覚支援学校解剖室 福島市森合町6-34

TEL: 024-534-2574

総会 午後2時から

令和2年度福島県立視覚支援学校同窓会事業経過報告

令和2年5月15日(金)しのぶのむつみ第133号発行
令和2年5月15日(金)同窓会通信第88号発行
令和2年6月28日(日)同窓会総会 中止
令和2年8月21日(金)同窓会墓参り・役員会
令和2年10月16日(金)しのぶのむつみ第134号発行
令和2年10月16日(金)同窓会通信第89号発行
令和3年2月22日(月)新入会員歓迎会を実施
令和3年3月10日(水)役員会及び監査会を実施
・OB・OG戦参加援助中止
・年間を通して、弔電、祝電の打電

令和2年度福島県立視覚支援学校同窓会決算報告

福島県立視覚支援学校同窓会

総収入額 444,705円
総支出額 144,209円
差引残額 300,496円

(収入内訳)

項目	決算額(円)	摘要
繰越金	262,703	
会費	167,000	
入会金	5,000	
雑収入	10,002	
合計	444,705	

(支出内訳)

項目	決算額(円)	摘要
会議費	23,560	墓参り・お供えの花タクシー代・役員旅費等
歓迎会費	5,227	卒業証書ファイル
他団体賛助金	10,000	にじの会
事務雑費	6,922	切手、ペーパーナイフ ハリナックス等
機関誌発行費	88,500	点字用紙代等
慶弔費	0	
教育活動補助費	0	コロナ禍でFV大会中止のため支出無し
予備費	10,000	19条裁判寄付金
合計	144,209	

なお、現在積立金総額は、123万円です。

令和元年度の本会計について、諸帳簿と厳密なる照合調査の結果適切に執行されていることを認めためたので報告します。

令和3年3月31日 同窓会監事 鈴木正昭 先崎貴洋

令和3年度福島県立視覚支援学校同窓会事業計画（案）

令和3年5月14日（金）しのぶのむつみ第135号発行
令和3年5月14日（金）同窓会通信第90号発行
令和3年6月27日（日）同窓会総会 本校解剖室
令和3年8月20日（金）同窓会墓参り・役員会
令和3年10月15日（金）しのぶのむつみ第136号発行
令和3年10月16日（金）同窓会通信第91号発行
令和4年2月28日（月）新入会員歓迎会及び監査会・役員会
・年間を通して、弔電、祝電の打電

令和3年度福島県立視覚支援学校同窓会予算（案）

福島県立視覚支援学校同窓会

総収入額 452,498円
総支出額 452,498円
差引残額 0円

（収入内訳）

項目	予算額（円）	摘要
繰越金	300,496	
会費	150,000	
入会金	2,000	
雑収入	2	貯金利子等
合計	452,498	

（支出内訳）

項目	予算額（円）	摘要
会議費	50,000	墓参り，役員会役員旅費等
歓迎会費	10,000	卒業証書ファイル
他団体賛助金	10,000	にじの会
事務雑費	50,000	運搬，事務用品等
機関誌発行費	110,000	点字用紙，封筒等
慶弔費	30,000	電報等
教育活動補助費	100,000	バレーボール，大会補助等
予備費	92,498	
合計	452,498	

科目の流用については 会長に一任する。

会費納入のお願い

本会は会員の会費で運営しています。是非、お気づきの時に納入のご協力をお願いします。1年ずつでの納入も大変助かります。

編集後記

新型コロナウイルス感染症はいまだに落ち着く様子を見せません。日本が感染症に襲われたのは今回が初めてではありません。安政5年(1858年)には全国でコレラが流行しました。江戸では数万人が亡くなったと推定されています。コレラに対して無力だった庶民はアマビエという妖怪を拝みコレラが落ち着くのを祈りました。アマビエの登場は、どうにもならないことについて人を責めるのではなく、妖怪にお願いしそのことでみんなで乗り越えようとした庶民の知恵なのだと思います。現在の新型コロナウイルス感染症の状況は決め手のない状況が続いています。悪者をつくることなくみんなで乗り越えられればと思います。

同窓会は皆さんのつながりの場になれるよう努めます。

渡辺雅彦



「肥後国海中の怪(アマビエ)」

肥後国（熊本県）の海の中で夜に光る妖怪で、自らアマビエ（甘海老）と名乗ったそうです。

図「アマビエ」京都大学附属図書館所蔵